

Rotary Club of

Kawaguchi



国際ロータリー第2570地区
川越ロータリークラブ会報

vol. 36

会員数 100名	免除出席者 4名	正会員出席者 55名	出席者 59名	早退 1名	出席率 60.20%
----------	----------	------------	---------	-------	------------

プログラム

点鐘(12:30)/ロータリーソング(我らの生業・R-O-T-A-R-Y)/ビジター・お客様紹介/卓話講師紹介/会長の時間/幹事報告/委員長報告/ニコニコボックス/出席報告/卓話/点鐘(13:30) <司会:島村SAA>

会長の時間

2022-23年度 会長 石井成人

<卓話講師紹介>

担当：研修委員会

講師：武蔵てらこや 関谷匠様、岡野史奈さん、岡田康生さん、井上遼一郎さん

演題：武蔵てらこやの活動について

<会長挨拶>



4月に入り、新学期もスタートし、学生さん達も動き始めました。9日には統一地方選挙が実施され、当クラブメンバーの須賀昭夫さんが埼玉県議会議員に当選されました。おめでとうございます。県と国、県と市のパイプ役として地域の発展に力を尽くしてください。

周りを見回すと、木々の若葉がだんだん色濃くなって、新緑の良い季節になりました。世の中、これでコロナが沈静化してくれるとどんなに良いかと思いましたが、まだまだ街中では半数の人がマスクと着けているようです。特に花粉症対策という方もいるかとは思いますがそういった状況でございます。

ところで、今日11日は「メートル法公布記念日」だそうです。1メートルという世界基準は1791年にフランスで「パリを通過する、子午線の赤道から北極までの1000万分の1とする」ということでした。その後いくつかの変遷を経て、現在では「1秒の29億9792万4589分の1の時間に、光が真空中を伝わる長さ」と定義されています。そんな数字を言われても私たちにはちょっと分かりづらいですね。

メートルという言葉は、古代ギリシャ語の測定という意味を持つメτροンという言葉からの造語で、日本では計量法によって「メートル」と表すとされています。メートルをはじめとして、度量衡は長さ、体積、質量を表す単位で国の租税、貨幣、土地制度などに必要なもので、大切な基準です。古代

バビロニアでは紀元前5000年から4000年頃高度な度量衡制度があり、中国では紀元前1700年頃に度量衡制度があり、秦の始皇帝によって紀元前221年に統一されました。現在では、国際基準で統一され必要不可欠のものとなっています。日本では「物差し」という良い言葉があります。私達ロータリアンは社会や、世の中の物差しとなれるような人でありたいものです。

幹事報告

2022-23年度 幹事 野溝 守



新会員推薦3名について、ご異議がございませんでしたので入会手続きに進みます。

<配布物>

・ロータリーの友4月号、友要約版、会報

<回覧>

・米山梅吉記念館賛助会申し込み

<お知らせ>

・川越中央RCオープン例会のご案内。5

月22日19時点鐘、於ラボア・ラクテ

・本日、入会3年未満会員研修。18時より、於福登美

委員長報告

公共イメージ委員会 小城副委員長

※ロータリーの友4月号、ロータリーの友要約版

※川越ロータリークラブフェイスブック

次週卓話紹介

次週卓話：国際奉仕委員会担当

東京六本木ロータリーパスト会長であり、2750地区のパストガバナーでもある浅田豊久さんに卓話をして頂きます。

ニコニコボックス

●武蔵てらこや関谷匠様、岡野史奈様、岡田康生様、井上遼一郎様、ようこそいらっしゃいました。本日の卓話よろしくお願ひ致します。〈会長、幹事〉

●関谷様、武蔵てらこやの皆様ようこそ川越ロータリークラブへ、卓話楽しみにしています。〈八木、片山、小杉、西川、齊藤(智)、岩堀、相原、阿部、芳野、山田(和)、金剛、山崎、栗原〉

●須賀さんおめでとうございます。〈岩堀、小杉、小川、山田(哲)、荻原、水村、島村、福岡、鈴木(壮)、柏倉、齊藤(智)、若林、久保田、住谷、近藤、伊藤、神谷、坂口、

小高、相原、山口(裕)、芳野、山田(和)、西川、蓼沼、鈴木(健)、山崎、五十嵐、栗原)

●皆様のお蔭で須賀昭夫さん県議会選挙当選しました。おめでとうございます。お骨折りいただいた中野さん、糸原さん、小川さん、山田(哲)さん、大変ご苦労でした。お疲れ様でした。〈藤井(元須賀昭夫後援会長)〉

●須賀さんおめでとうございます。〈中野〉

●皆様のご協力によりお蔭様で良い結果を頂戴しました。これからも宜しくお願ひ致します。〈小川、山田(哲)〉

●皆様、大変お騒がせしましたが、季節外れの櫻を咲かせることができました。本日は所要で出席できずとても残念です。今後共どうぞ宜しくお願ひ致します。〈須賀〉

●川越市議会議員選挙が16日からはじまります。期日前投票もあります。みんなで投票に行きましょう。〈堀越〉

●主人の誕生日のお祝をありがとうございました。私より女子力が高いので、お花は大変嬉しかったようです。〈津田〉

●結婚祝に鏡山の美味しいお酒をいただきありがとうございました。今年も夫婦でニコニコと過ごすことが出来ました。〈小橋〉

●誕生日ありがとうございました。家で食べるのが楽しみです。〈柏倉〉

●早退1名(敬称略)

合計 71,000 円

出席報告(鈴木委員長)

卓話

講師：武蔵てらこや 関谷匠様、学生：岡野史奈さん、岡田康生さん、井上遼一郎さん

演題：武蔵てらこやの活動について



関谷様：皆様こんにちは。ご紹介頂きました武蔵てらこやの関谷と申します。私が行っているのは学生のサポートでありまして本日も保護者としてうかがっております。我々は大学生が主体となって事業

を行っている団体でありますので大学生の方から活動の目的とどんな活動をしているか紹介させて頂きたいと思っております。学生：ここからは学生の私たちが武蔵てらこやの活動目的と活動報告をさせていただきます。

てらこやは地域総がかりでの教育プロジェクトです。発足してから20年、各地で歴史・自然・文化を活かして子供達に感動体験と良き人との出会いを届ける活動をしております。発足時社会課題としていじめと引きこもりがありました。てらこやは引きこもりを無くすことを目的に始まりました。てらこやの目的として3つあります。1つ目は多世代参加型コミュニティです。地域の子供、学生、大人を巻き込み、縦・横の繋がりだけでなくなめの繋がりをつくり、誰もが主役になれる居場所作りを行っております。2つ目は3つの教育現場を繋ぐということです。学校、家庭、地域の3つの機能を繋ぐ役割を果たし、総合的な人材育成をしていくことです。3つ目は多様なアクターとの関わりです。地域の大人の方ももちろん様々な価値観を持つ団体が協働し人が育つ仕組みをつくっています。

私たちの7つの精神を紹介したいと思います。「本気」を持ち、「遊び」を通して力と命を開花させる時間を持ってもらい、その活動を通して明日を生きる原動力となる体験をしてもらい、「感動」をしてもらおうと思っています。また、

自らの可能性に気づき、行動し「自立」してもらおう。人を愛し自分を信じる「信頼」と世代を超えた知恵の連鎖「年輪」、多様な視点が子供を育てるという「複眼」の教育を目的に活動しています。

現在てらこやは46カ所あります。延べ事業回数900回、学生の登録者数が約1000人、延べ参加者数が7000人となっております。

ここからは埼玉県で活動している私達武蔵てらこやについて紹介させていただきます。武蔵てらこやは大学生が主体となって小学生の居場所づくりを行っている団体です。主な活動場所としては川越市や朝霞四市(朝霞・志木・新座・和光)で活動しています。学校では学ぶことのできないことを体験型のワークショップを通して子供達と実践し、頭だけではなく五感をフルに使って学べる場を提供することで「一年分の感動を一日で」子供達、学生に味わっていただこうと思っております。

私たちが大切にしていることが3つあります。1つ目は学校では得ることのできない学びを提供すること。2つ目は様々な知恵を持った人々との交流と提供すること。3つ目は子供達が自ら学びたいような環境を提供することです。私たちの活動の根幹として、子供が知らない、興味ない、つまらないといったものを私達大学生が面白く伝えられたらと思っています。その中で学びと遊びの両立を大切にしています。

私達の事業の柱として4つ掲げています。1つ目は「食育」食を知ることを通して健全な精神や道徳心を養います。2つ目は「郷土学習」自分が住む地域を自分の言葉で発信できる人を育てます。3つ目は「季節体験」季節行事に込められた意味を知り、文化的価値観を育みます。4つ目は「全力の遊び」学校や家庭では抑圧されている遊びへの欲望を解放します。事業事例としましては、「お寺deご飯」、川越ウォークラリー、日本の伝統文化を大学生とともに体験、段ボールでの築城やチャンバラ合戦等普段できない遊びも行いました。組織体制について簡単に説明させていただきます。まず学生は主体となって企画づくりを行います。

学生の足りない部分をまわりの方々に支援して頂き、OB・OGや地域の方々の協力を得て活動しています。イベント開催頻度は23ヶ月に1回、延べ約350人の子供が参加しております。これまでの活動はロータリークラブの皆様のご支援のおかげで出来たと言っても過言ではないと思っております。武蔵てらこやはおかげさまで今年設立12年を迎えました。昨年は10周年を記念し式典を実施し、ロータリーからは岩堀さん、石井さんが参加していただきました。ありがとうございます。これからも川越市でたくさん活動していきたいと考えておりますのでご支援のほどよろしくお願ひ致します。以上で終わります。ありがとうございました。

(代表の関谷様はマーケティング戦略の立案から実行までお手伝いしており、特に上級ウェブ解析士としてウェブサイトやSNSの企画・コンセプト開発から制作・運用・改善支援を得意としておりますので是非ご相談くださいとのことです。)

